

# 除去土壌等の運行計画

## (田村市各一時保管所～大熊町中間貯蔵施設予定地内保管場)

### 1. 輸送概要

本事業は、本格輸送において大量の除去土壌等を輸送する段階に向け、安全かつ確実な輸送を実施できることを確認する目的で実施する試験輸送(パイロット輸送)の内、福島県田村市新場々一時保管所、地見城(モデル事業)一時保管所、都路第1区行政区(西戸その1)一時保管所、都路第6区行政区一時保管所に保管されている除染で発生した除去土壌等を大熊町の中間貯蔵施設予定地内に設置する保管場へ輸送するものである。なお、地見城(モデル事業)一時保管所から輸送する除去土壌等は、除染実施者が実施する端末輸送として、新場々一時保管所まで2tダンプトラックにより輸送し、新場々一時保管所で10tダンプトラックに積み替えて輸送する。

### 2. 輸送実施者

発注者：環境省 東北地方環境事務所 福島環境再生事務所  
 輸送実施事業者：清水・熊谷特定建設工事共同企業体 及び 清水建設  
 ※地見城(モデル事業)一時保管所から新場々一時保管所までの端末輸送は清水建設が実施

### 3. 搬出元、搬出先

搬出元：福島県田村市新場々一時保管所、地見城(モデル事業)一時保管所、  
 都路第1区行政区(西戸その1)一時保管所、都路第6区行政区一時保管所  
 搬出先：大熊町中間貯蔵施設予定地内保管場(大熊東工業団地敷地内)

### 4. 輸送対象物と搬出数量

輸送対象物：除染に伴い生じた土壌等(不燃物)及び廃棄物(可燃物)  
 搬出数量：1,000m<sup>3</sup>程度(土のう袋1,000袋相当、新場々一時保管所・地見城(モデル事業)一時保管所で各200袋、都路第1区行政区(西戸その1)一時保管所・都路第6区行政区一時保管所で各300袋:計600袋)

### 5. ルート図(裏面参照)

### 6. 工程表

	4月			5月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
新場々・地見城(モデル事業)	準備作業		輸送実施			後片付け等
都路第1行政区			準備作業	輸送実施	後片付け等	
都路第6行政区				準備作業	輸送実施	後片付け等
準備作業		輸送実施		後片付け等		
・システムの運用 ・シート・遮蔽土のう移動 ・作業施設の設営		・7:30～18:00 ・仮置場および車両・輸送物の放射線量は厳重に管理します。		・管理棟等の作業施設の撤去等		

### 7. 一日の基本サイクル(※作業の進捗状況によっては変更の可能性有)

作業時間：7:30～18:00(搬出元、搬出先とも)  
 輸送時間：8:00～17:30  
 往復回数：輸送車両台数5台稼働、1台が2往復/日程度、計10往復/日程度  
 ※地見城(モデル事業)一時保管所から新場々一時保管所は輸送車両3台稼働、1台が12往復/日程度、計36往復/日程度

### 8. 輸送車両の明示

輸送車両は、荷台の積荷にシートを設置して下記の表記を車両の前後左右に明示。



荷台シート



車両側面



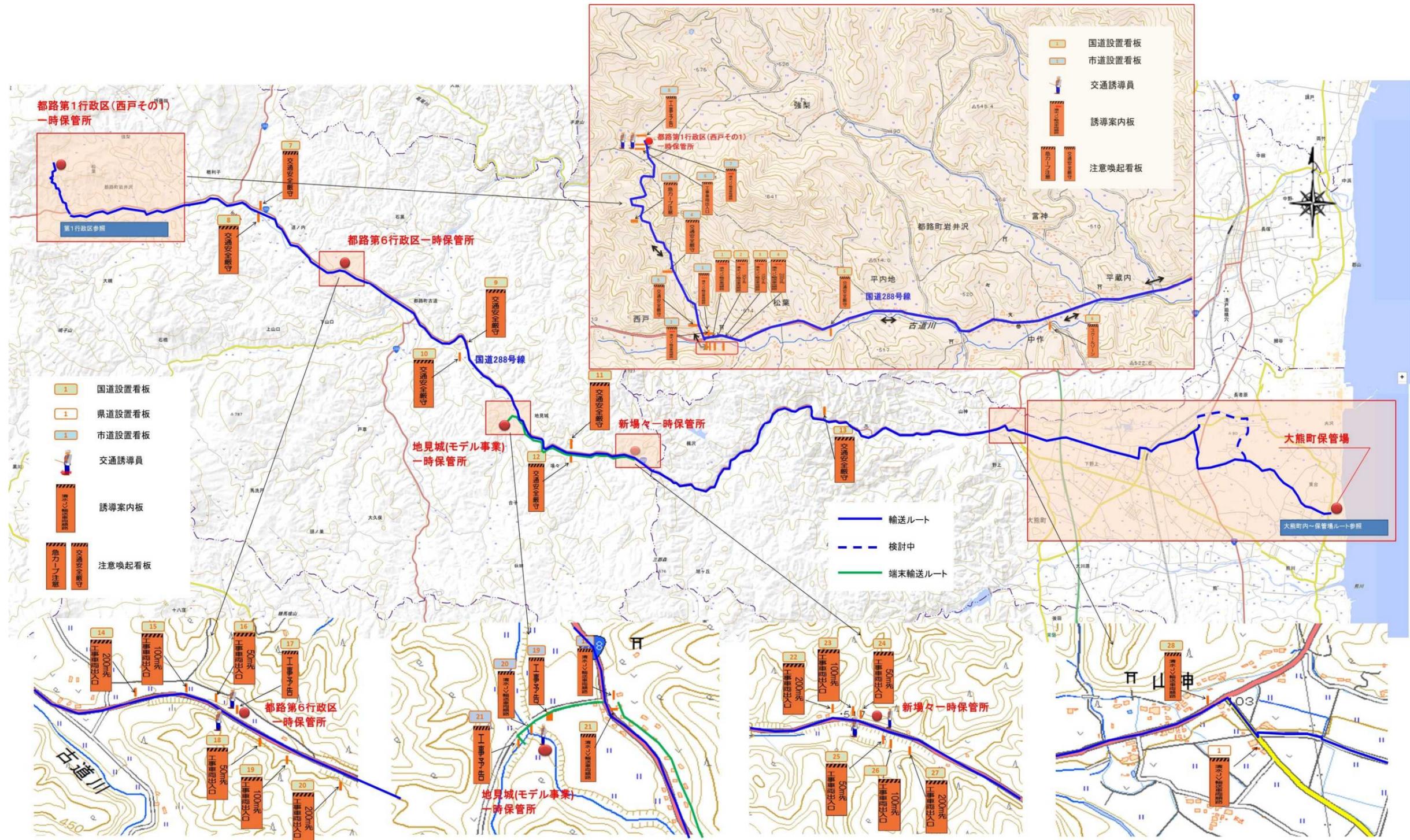
車両前面



車両後面

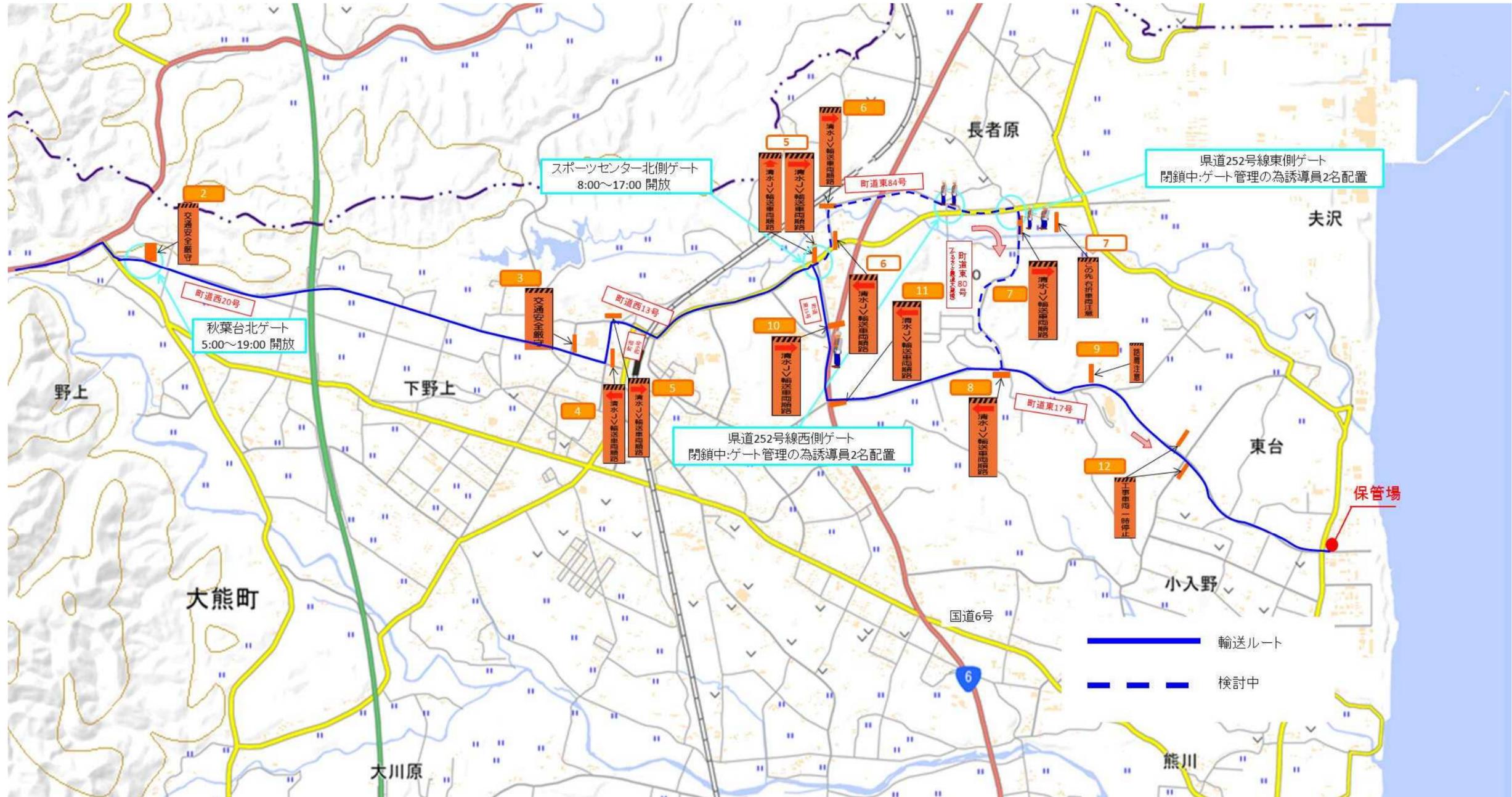
# 除去土壌等の運行計画(田村市各一時保管所～中間貯蔵施設予定地内保管場)

## 5. ルート図



「地理院地図」(国土地理院) (当該ページのURL)をもとに環境省作成

# 除去土壌等の運行計画(田村市各一時保管所～中間貯蔵施設予定地内保管場)



大熊町内～保管場ルート図

「地理院地図」(国土地理院) (当該ページのURL)をもとに環境省作成